

2024年 3月 1日

名古屋臨海鉄道株式会社

基本運賃の改定及び鉄道輸送品質維持費について

当社は、2024年4月1日（月）より、基本運賃改定及び鉄道輸送品質維持費について収受しますので、お知らせします。

1. 改定、維持費収受の理由

物流業界においては、トラックドライバー不足・高齢化が深刻化しており、トラックドライバーの働き方改革が進められるとともに、物流の「2024年問題」への対応に迫られています。政府においても「物流革新に向けた政策パッケージ」を取りまとめるなど、わが国の物流を支えるための環境整備を推し進めており、その中では「モーダルシフトの強力な促進」が掲げられ、貨物鉄道輸送の役割発揮が期待されています。

一方で、エネルギー価格や原材料価格の高騰により、物流業界を取り巻く環境は厳しさを増しております。当社においてもさまざまなコストが増加し、厳しい経営状況となっており、各種コストの削減に取り組んでまいりましたが、経営努力だけでは増嵩したコストを吸収することは困難な状況になっております。

このような状況を踏まえ、今後も、貨物鉄道輸送サービスを継続して提供していくため、今般、基本運賃の改定及び鉄道輸送品質維持費を収受することとしました。

2. 改定、維持費収受内容

(1) 対象

コンテナ貨物、車扱貨物

(2) 改定率、維持費

- ①基本運賃の改定として、コンテナ貨物及び車扱貨物の賃率をそれぞれ6%改定
- ②鉄道輸送品質維持費として、発送コンテナ1基につき1,000円

3. 改定及び維持費収受時期

2024年4月1日（月）